

Financial Highlights

2024 Fiscal Year 2Q

Aug.2024

株式会社スタメン 証券コード:4019

2024年12月期 第2四半期 決算説明資料



INDEX

2024年度12月期 第2四半期実績	02
従業員エンゲージメント事業 [TUNAG]	09
コミュニティエンゲージメント事業 [FANTS]	16
2024年度12月期 業績見通しと成長戦略	20
補足資料	23

2024年12月期

第2四半期実績

TUNAGは利用企業数、平均MRRともに安定的に成長。ARRは20億円を突破。
FANTSについては運営コミュニティ件数が増加したものの、平均MRRは減少。

ARR^{※1}

20.6億

前年同期末 14.4億

TUNAGの利用企業数^{※2}

888社

前年同期末 651社

TUNAGの平均MRR^{※2}

193千円

前年同期末 185千円

TUNAGの売上高ストック比率^{※3}

92.3%

前年同期 92.7%

ARR^{※1}

1.5億

前年同期末 1.4億

FANTSの運営コミュニティ件数^{※2}

151件

前年同期末 130件

FANTSの平均MRR^{※2}

85千円

前年同期末 96千円

FANTSの売上高ストック比率^{※3}

46.4%

前年同期 56.7%

※1：四半期末時点のストック収益（MRR）に12を乗じた金額

※2：TUNAG / FANTS の利用企業数、運営コミュニティ件数、平均MRRは、各四半期末時点の実績を記載しております。またFANTSの平均MRRは、コミュニティ内で販売したグッズ収益や開催したイベント収益を除いて算出しています。

※3：TUNAG / FANTS の売上高ストック比率は、期末時点のものではなく、四半期の累計実績を記載しております。

前四半期に続き、売上高、売上総利益ともに前年同期比で増収増益。
利益率に関しては、テレビCMや展示会出展などに投資した影響により減少。

(百万円)	2023/12期 2Q (前年同期)	2024/12期 1Q (前四半期)	2024/12期 2Q (当四半期)	前年同期比	前四半期比
売上高	456	577	652	+43.0%	+13.0%
売上総利益	349	447	497	+42.1%	+11.1%
利益率	76.7%	77.5%	76.2%	-0.5pt	-1.3pt
営業利益	24	27	-19	-	-
利益率	5.3%	4.8%	-3.0%	-8.3pt	-7.8pt
経常利益	22	27	-18	-	-
当期純利益	17	-1	-18	-	-

TUNAG事業のストック収益は、前年比増加率40%前後の高い水準を維持。 一方で、FANTS事業のストック収益は底上げが必要と認識。

TUNAG事業のストック収益

(千円)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
当期	149,666	152,088	159,617	163,669	167,957	171,833						
前期	105,862	108,782	112,334	117,239	118,558	120,450	124,708	131,299	133,520	137,517	140,367	145,637
前年比増加率(%)	41.4%	39.8%	42.1%	39.6%	41.7%	42.7%						

TUNAG事業のフロー収益

(千円)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
当期	10,343	6,433	17,266	13,270	6,072	22,596						
前期	15,172	2,175	11,945	6,993	10,166	10,700	16,268	7,067	7,311	11,396	18,830	10,336

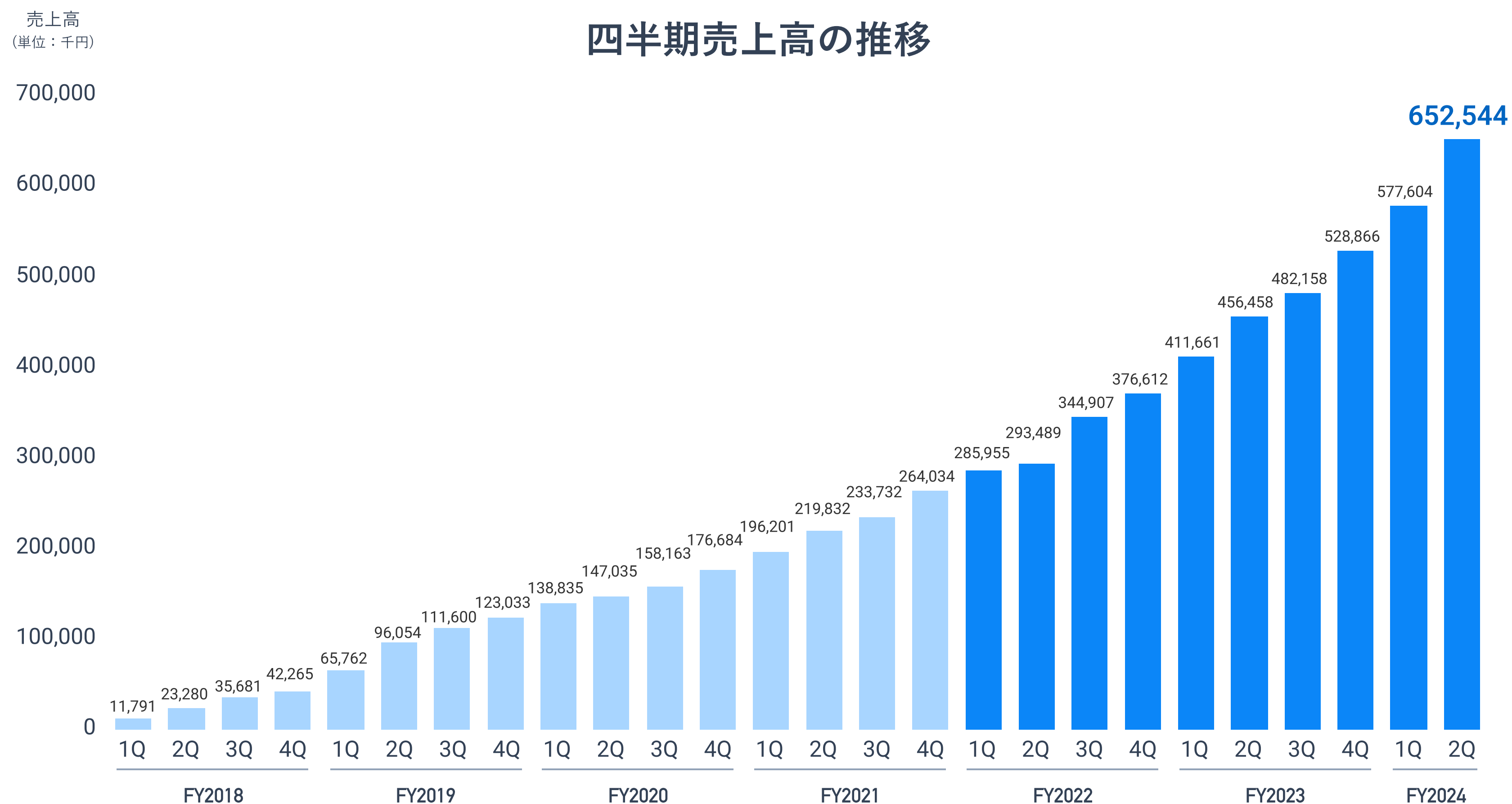
FANTS事業のストック収益

(千円)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
当期	13,167	13,318	12,927	11,886	12,051	12,958						
前期	12,026	11,378	11,171	12,174	12,857	12,332	12,738	12,621	13,039	13,084	13,185	13,583
前年比増加率(%)	9.5%	17.1%	15.7%	-2.4%	-6.3%	5.1%						

FANTS事業のフロー収益

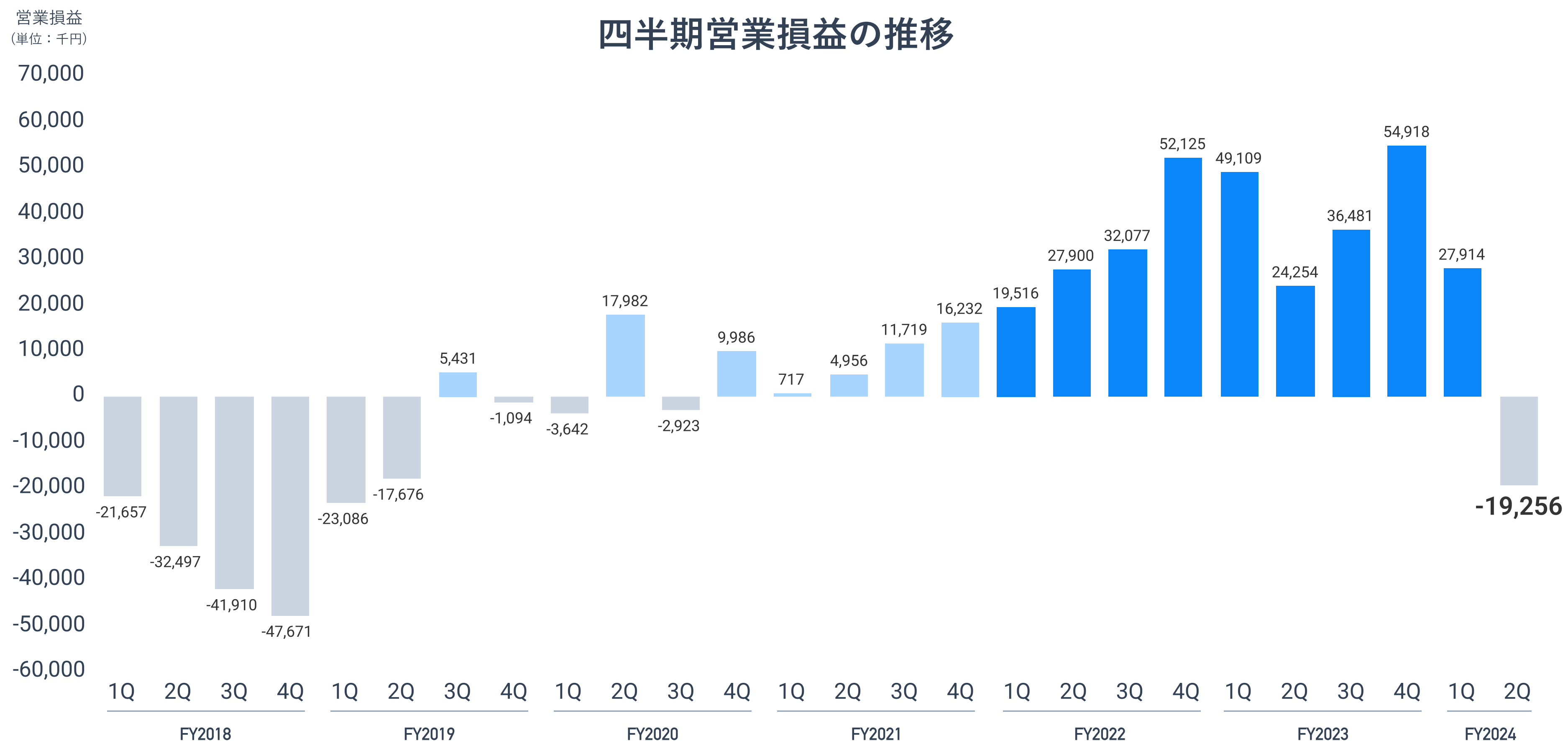
(千円)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
当期	5,494	8,120	9,828	11,966	13,675	16,916						
前期	8,533	5,890	2,180	8,379	9,960	10,156	3,859	2,540	8,613	4,803	3,450	2,737

前四半期の勢いを保ち、計画を上回る増収ペースを継続。 四半期売上高の増加幅は過去最大額を更新。



※連結対象：FY2022 1Qより株式会社STAGE、FY2023 1Qより株式会社スタジアム

第2四半期は、テレビCM放映や大型展示会出展などの成長投資を第1四半期以上に拡大した影響により、営業赤字で着地。



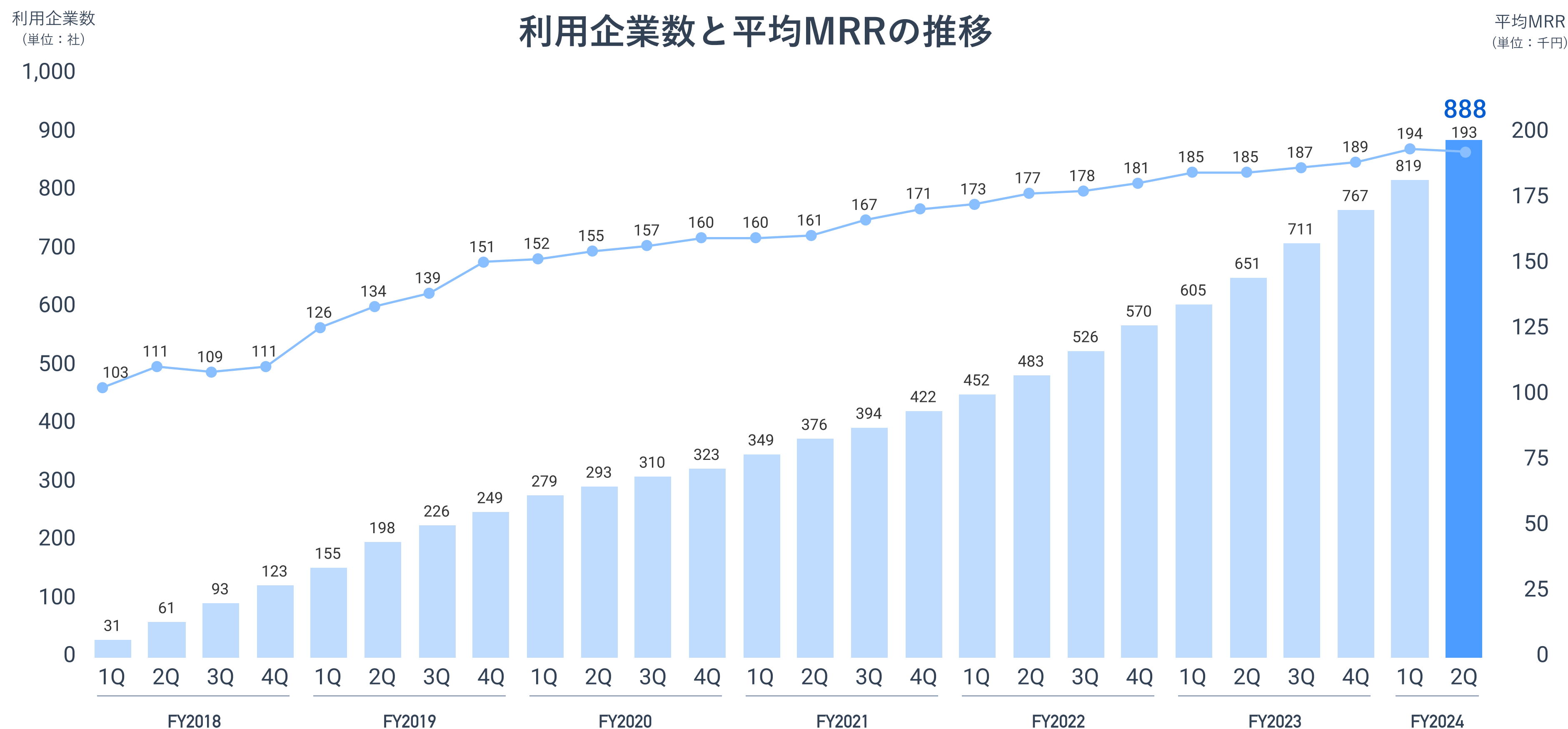
※連結対象：FY2022 1Qより株式会社STAGE、FY2023 1Qより株式会社スタジアム

金融機関とのアライアンス強化を目的とした借入を継続。
その上で、自己資本比率60%以上、流動比率240%以上の高い財務安全性を堅持。

(百万円)	2023/12期末	2024/12期 第2四半期末	増減額
流動資産	1,586	1,591	+5
固定資産	252	276	+24
資産合計	1,838	1,868	+29
流動負債	574	648	+74
固定負債	48	45	-2
負債合計	622	694	+71
株主資本	1,185	1,134	-51
純資産合計	1,215	1,173	-41
負債純資産合計	1,838	1,868	+29
自己資本比率	64.5%	60.7%	-3.8pt

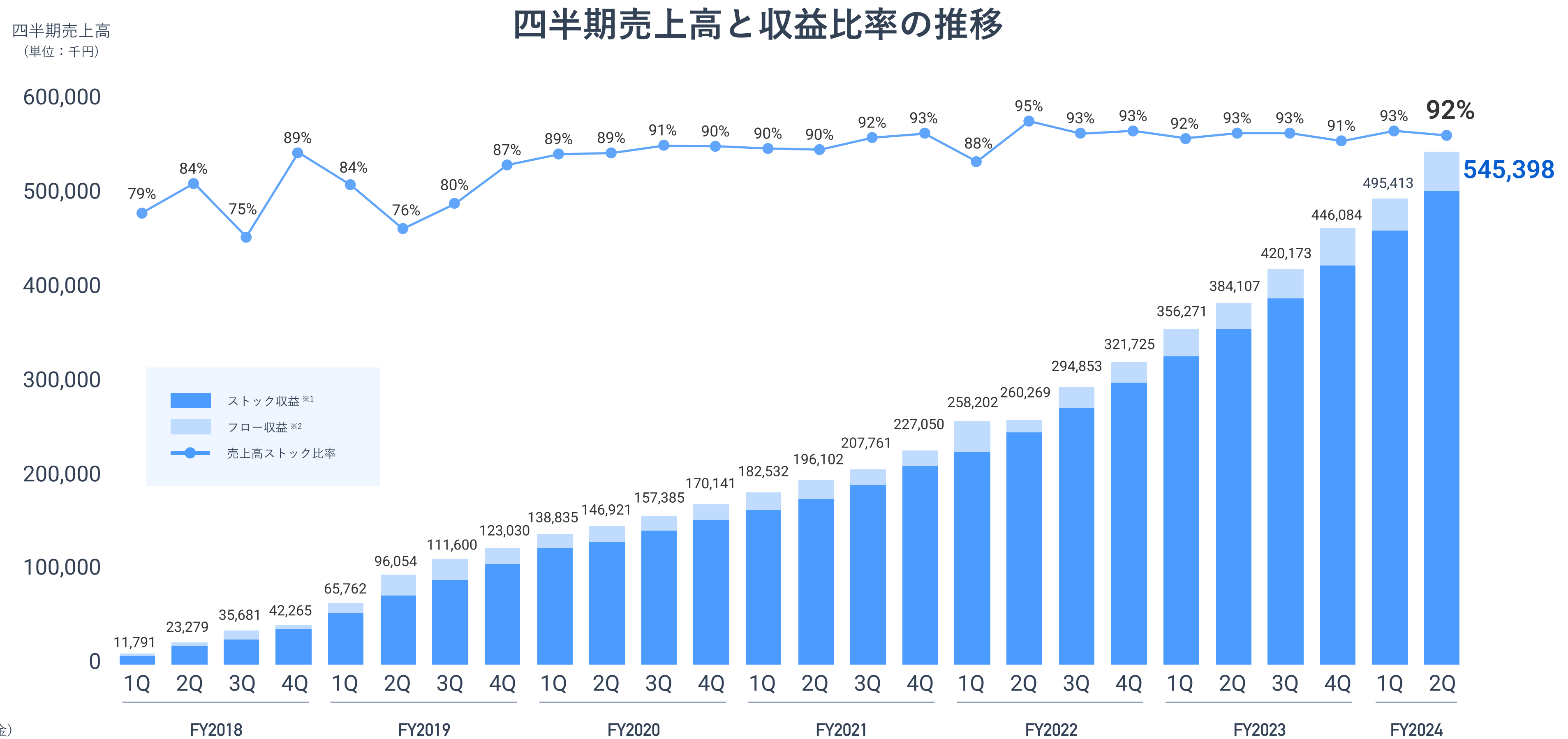
従業員エンゲージメント事業 (TUNAG)

平均MRRは193千円で着地。引き続き、中長期で200千円の突破を目指す。
 利用企業数は前四半期比で69社純増。今期中の1,000社突破が射程圏内に。



※上記図表に記載の数値は、各四半期末時点のものを記載しております。

売上高ストック比率は90%以上の高水準を継続。 今後もストック収益を積み重ね、堅実な収益基盤を維持する。

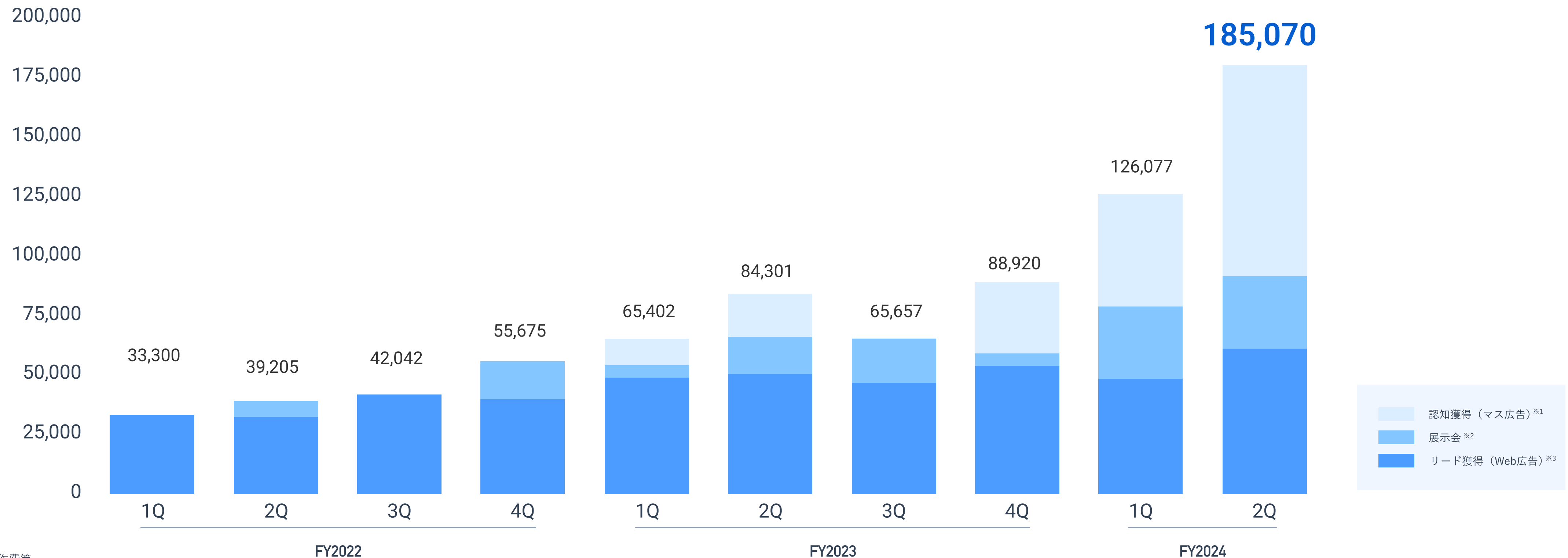


※1：TUNAGのシステム利用料（月額課金）
 ※2：TUNAGの初期費用等

この第2四半期では約1.8億円を広告やプロモーション活動・展示会出展に投資。
 第3四半期以降の、更なる売上高成長率の加速を目指す。

四半期広告宣伝費
 (単位：千円)

四半期広告宣伝費の推移



※1：タクシー広告、テレビCM制作費等
 ※2：HR EXPOなどの大型展示会の出展費用等
 ※3：SNS広告、リスティング広告、ディスプレイ広告等

物流領域により特化した「TUNAG for LOGISTICS」をリリース。 業界ならではの課題解決に貢献する、複数の新規機能を追加。



「TUNAG for LOGISTICS」をリリース

※1

物流業界の業務DXからエンゲージメント向上までを実現するオールインワンプロダクトと、TUNAGとして初となる物流業界専門の総合コンサルティング支援で、採用/育成/定着の課題を包括的に解決していくサービスをリリース。

※1：詳細は、<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000199.000023589.html>をご覧ください。



運行管理帳票のデジタル運用が可能に

※2

作成・保管が義務化されている運転者台帳や点呼記録簿、教育記録簿などの運行管理・教育に関する帳票類をTUNAG for LOGISTICS アプリを通じてデジタル運用できるパッケージの提供を開始。

※2：詳細は、<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000222.000023589.html>をご覧ください。



『TUNAGで脳トレ』の提供を開始

※3

スマートフォン用のアプリから、1回1分で実施できる脳トレを、ゲーム感覚で行っていただくことで、安全運転に必要なとされる頭の回転、注意力、予測力などの認知機能を高め、運転技能を向上させる効果が期待できる。

※3：詳細は、<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000228.000023589.html>をご覧ください。

労働組合の基幹サービスを目指し、様々な取り組みや機能拡充を実施。 「TUNAG for UNION」の導入数は150組合を突破。



※1 労働組合向けのWebメディア「for UNION」を公開

労働組合や企業を取り巻く外部環境の変化が激しい現代において、組合運営についてのお悩みや相談件数が増加。TUNAG for UNIONの存在感を高め、価値提供をより強化するために、オウンドメディア「for UNION」を公開。

※1：詳細は、<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000202.000023589.html>をご覧ください。



※2 無記名投票や匿名でのアンケート回収が可能に

管理者が設定した設問に対して、PC・スマートフォンから、匿名での回答が可能。匿名投票の機能を使えば、役員選挙や、組合員投票、職場環境に関する匿名のアンケートをアプリを通じて簡単かつスピーディーに実現。

※2：詳細は、<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000211.000023589.html>をご覧ください。



「TUNAG for UNION」の導入数が150組合を突破

2022年1月より「TUNAG for UNION」として労働組合向けに特化したサービス提供を開始し、約2年半で150を超える組合でご利用中。組合運営において無くてはならないサービスを目指して、一層の価値向上への取り組みを続ける。

新入社員やアルバイトの早期戦力化・定着率向上を目的とした 「テスト機能」を新規開発。

スマホひとつで新入社員・アルバイトの早期戦力化・定着を支援

社内教育用**テスト機能**リリース

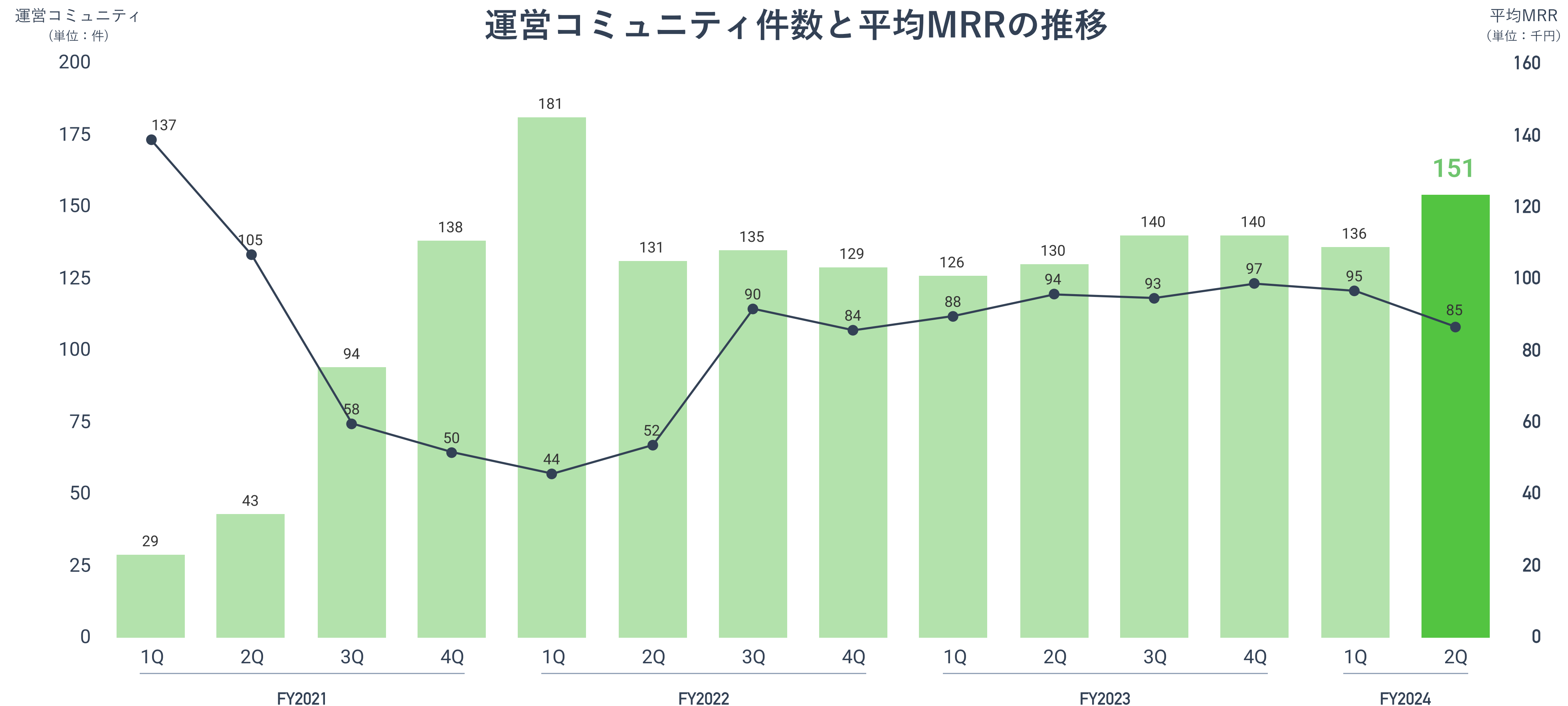
テスト機能は、各社オリジナルで作成した業務や社内規定に関するテストを、スマートフォンから受験できる機能です。「新人教育・オンボーディング」にかかっていた時間を大幅に削減でき、業務効率化・生産性向上に寄与し、早期戦力化を支援。



コミュニティ
エンゲージメント事業
(FANTS)

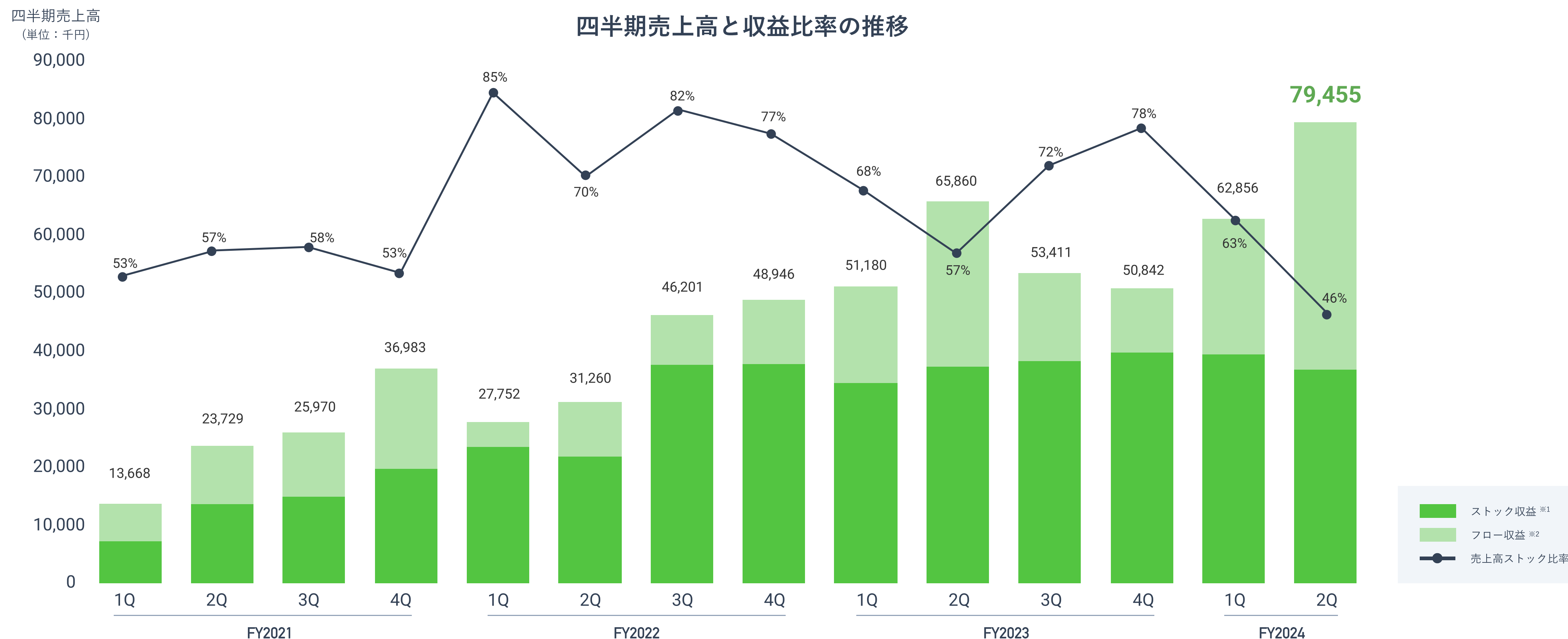
運営コミュニティ件数が増加したものの、平均MRRは減少傾向。

中期的に平均MRRを150千円台に引き上げるべく、収益構造の見直しを進める。



※上記図表に記載の数値は、各四半期末時点のものを記載しております。

新規開設コミュニティの初期費用計上により、フロー収益が大幅に増加。
 当面はストック収益・フロー収益の両面からトップラインの引き上げを目指す。



※1：FANTSのシステム利用料（月額課金）

※2：FANTSの初期費用、イベント収益、プロモーションサイト制作費など

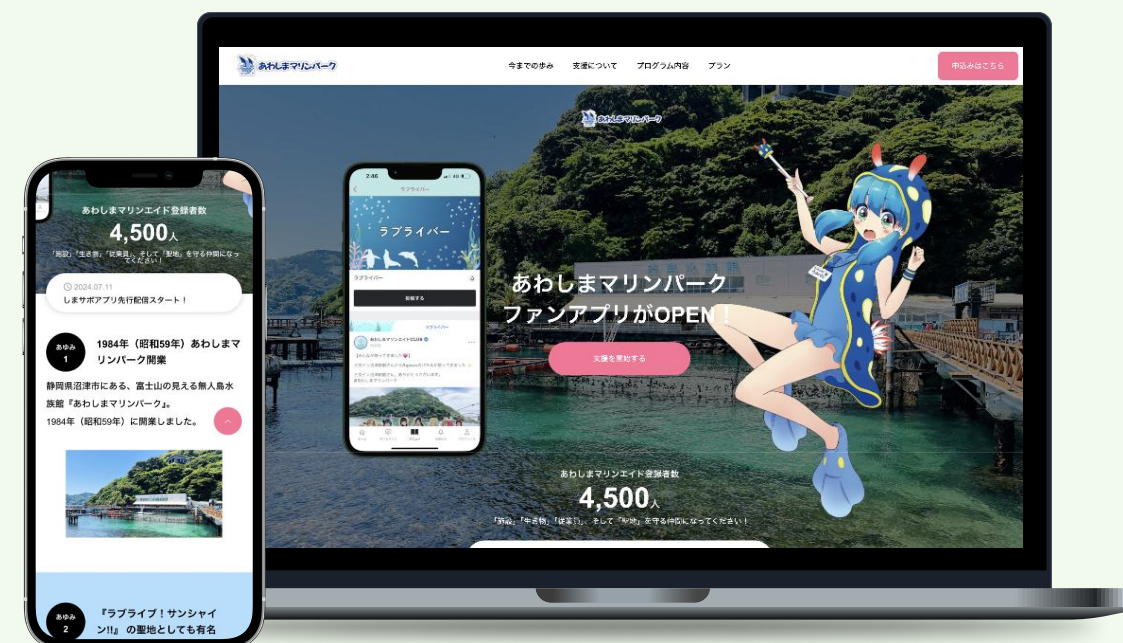
有名インフルエンサーから水族館や企業案件まで 幅広いコミュニティの開設が増加中。



大人気YouTuberえみ姉による『えみ姉の保健室』

YouTube登録者数が50万人を超える大人気YouTuberのえみ姉が主催するオンラインコミュニティ。ファン同士が繋がりが合える居場所となるような空間を目指す

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000002.000140975.html%E2%80%9D>



『あわしまマリンパーク ファンアプリ』

2024年2月に惜しまれつつも閉園した「あわしまマリンパーク」が7月に新経営陣の下、再始動。静岡県外の方々にも園の雰囲気味わってもらえる支援型コミュニティ

<https://awashima-shimasapo.com/>



(株) フェローズ主催『CREATORS COMPLEX』

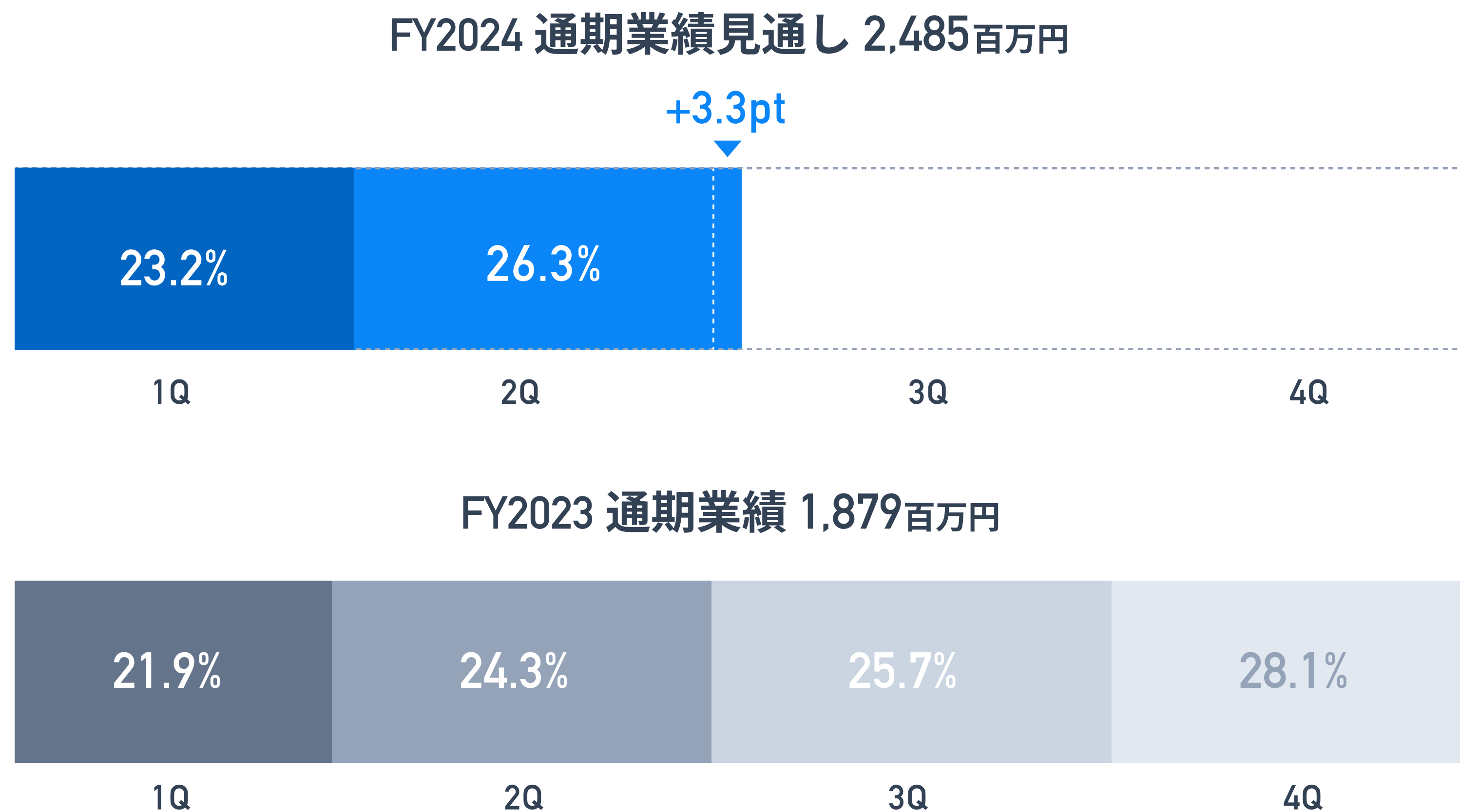
クリエイターを志す他業種の方や、スキルアップやキャリアアップを目指す人々が集まり、学び、成長するためのオンラインコミュニティ

<https://creators-complex.com/>

2024年12月期

業績見通し

当社はSaaSビジネスをメイン事業としており、例年、3Q・4Qの寄与度が大きい。
 上期までの予算進捗 49.5% は、昨年度の進捗 46.2% を上回るペース。



※FY2024の進捗率は業績予想に対する進捗率、FY2023の進捗率は実績に対する進捗率

売上高、各段階利益ともに順調に推移。
各段階利益が大幅に上振れしているが、現段階では、見通しに即した最終着地を想定。

(百万円)	FY2024 (業績見通し)			FY2024 (実績)		
	上期予想	下期予想	通期予想	上期実績	上期進捗率	通期進捗率
売上高	1,136	1,349	2,485	1,230	108.3%	49.5%
営業利益	-120	150	29	8	-	29.9%
経常利益	-119	147	28	9	-	33.7%
当期純利益	-119※	121※	2※	-19※	-	-

※当期純利益の算定にあたって、法人税等は税引前当期(四半期)純利益に対する税効果会計適用後の見積実効税率を乗じて見積計上しております。

法人税等には税効果会計の影響を加味して算定しておりますが、実績の業績動向に基づく繰延税金資産の回収可能性の見直しによって、実際に計上される金額と予想数値と異なる場合があります。これにより、当期純利益の実績金額が変動する可能性があります。

補足資料

社名	株式会社スタメン
創業	2016年8月1日（設立：2016年1月29日）
所在地	東京本社：東京都千代田区神田錦町2-2-1 名古屋本社：名古屋市中村区下広井町1-14-8
代表者	大西 泰平
従業員数	96名（2024年6月末時点の単体正社員数）
事業内容	エンゲージメント経営プラットフォーム「TUNAG」の企画・開発・運営 クラウドセキュリティサービス「漏洩チェッカー」の企画・開発・運営
グループ会社 (連結対象)	株式会社スタジアム 株式会社STAGE

会社名	主要なサービス名	概要
 株式会社スタメン	 	<p>組織課題の改善に向けた施策の設計、分析画面を用いた改善活動まで、ワンストップで実施可能なプラットフォーム。</p> <p>人的ミスなど内部からの情報漏洩を防ぐために、社用PCの管理・監視を行い、管理工数の効率化、情報漏洩対策を支援するクラウドセキュリティサービス。</p>
 株式会社スタジアム (グループ会社)		<p>企業向けの従業員エンゲージメントサービスをBtoBtoC向けに拡張した、コミュニティのエンゲージメント向上を支援するSaaS型コミュニティ運営プラットフォーム。</p>
 株式会社STAGE (グループ会社)		<p>エンゲージメントやカルチャーマッチを重視した、採用支援サービス。市場価値を高めるためのサポートや、入社後の定着フォローも実施。</p>

「会社と従業員」および「従業員同士」の相互信頼関係のこと。
欧米では広く浸透した概念であり、数年前から日本国内でも認知が進み、
経営の重要指標として注目が高まっている。



「ウイリス・タワーズワトソン」「ギャラップ」などの世界的コンサル会社の調査・研究により、「企業の業績向上」との相関関係の有無が明らかにされている。



従業員エンゲージメントについて、調査や研究、実証実験を進める世界的なコンサルティング企業



TUNAGは組織課題の改善に向けた施策の設計、プラットフォームを用いた実行、分析画面を用いた改善活動まで、ワンストップで実施可能。



組織課題に合わせた、
自社独自のエンゲージメント施策を設計



施策の効果を最大化するための
画面設計と機能



施策の運用状況や、
リアルタイムな組織状態を可視化

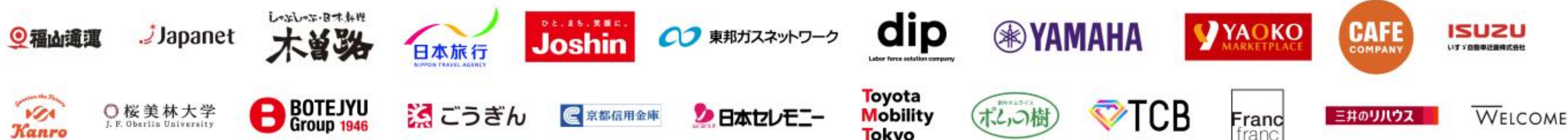
利用企業から月額利用料金と初期導入料金をいただくことで、安定した収益基盤を限界利益率の高い形で構築することができる。



目下の重点施策であるエンタープライズ向けの営業強化や、販売パートナーの拡大、株式会社以外へのターゲット拡張などが形になってきており、顧客基盤も着々と広がっている。

大企業

(従業員数1,000名以上)



中規模企業

(従業員数100～999名)



少数精鋭企業

(従業員数～99名)





クローズドSNS

情報がリアルタイムに蓄積されていく、カスタマイズ性の高い社内SNS

- ・社内制度の活用内容がタイムラインに流れ込み、制度の自走化を促す
- ・オリジナルスタンプや必読投稿、メンションコメントなどコミュニケーションを活性化させる豊富な機能群
- ・社内ポータルとしても活用できる柔軟なカスタマイズ性が特徴



社内制度一覧

社内制度や福利厚生を一括で管理・運用できるプラットフォーム

- ・社内制度をカテゴリ毎に整理したり、要件や項目を自在にカスタマイズできるTUNAGのメイン機能
- ・申請や報告といった形でワークフローを設定したり、利用条件や公開条件を設定したり、利用履歴を蓄積したりと細かな設定が可能



組織サーベイ

組織のエンゲージメントスコアを即時調査、データで組織状態を見える化する診断機能

- ・部署や役職毎など、組織に合わせてセグメントした分析が可能
- ・経年比較や属性比較など、様々な角度から組織の状態変化を可視化
- ・診断結果に合わせて、TUNAG上で改善施策を設計・運用することが可能
- ・独自のカスタマイズ設問を追加することも可能



社内ポイント

制度に合わせて自在に設定し、柔軟なインセンティブ設計やゲーミフィケーションが可能なりワード機能

- ・利用時にポイントを自由に付与したり消費したりと、柔軟なカスタマイズが可能
- ・ポイントの名称も自由に命名可能で、ポイントを社員同士が相互に送り合うことも可能



組織一覧

社内の組織ツリーを一覧で見える化でき、社員のプロフィール情報も一括管理できる人材DB

- ・組織毎に担当上長や、組織の説明、構成メンバーなどを一覧で管理でき、会社の全体像が見える化
- ・プロフィール項目は自在にカスタマイズでき、制度の投稿内容と連動して自動更新をかけることも可能で、動的な人材DBの構築が可能



ビジネスチャット

情報セキュリティや組織ガバナンスに配慮した運用が可能なチャットコミュニケーション機能

- ・人材DBと連携してチャットルーム管理が可能
- ・個別チャットやグループ作成などの可否が権限設定可能
- ・オリジナルスタンプにも対応
- ・チャットルーム毎にファイル管理機能も搭載



ワークフロー

申請・承認などの社内業務手続きを、部署や役職に合わせてスムーズに電子化する社内決裁機能

- ・社内制度毎に自由に柔軟な電子決裁の導入が可能
- ・決裁履歴は、検索機能でいつでも簡単に遡り、確認することができる
- ・決裁者不在時のスキップ処理や、部署単位の決裁フローなども簡単に設定
- ・スマートフォンには決裁依頼の通知が飛ぶので、やり取りもスムーズ

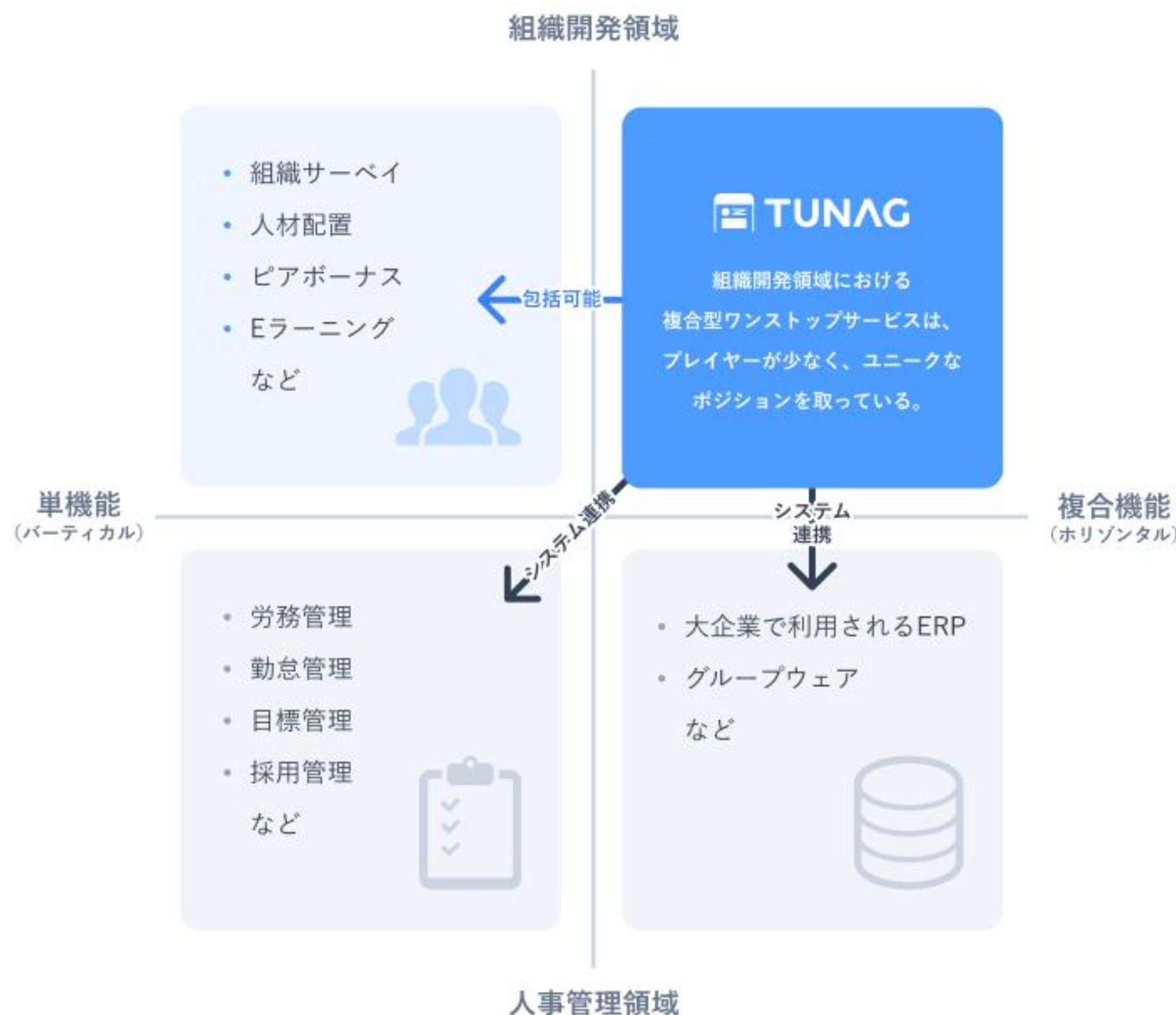


データ分析

社内の活性化状況や組織運営におけるアクションデータをワンタッチで確認できるダッシュボード機能

- ・ログイン率や制度利用率、コメント率といった各種指標が一目で確認可能
- ・日次、週次、月次など期間や、部署、役職でセグメントした分析も簡単
- ・エンゲージメント向上において重要な企業毎のヘルススコアも算出
- ・反響の大きい投稿やユーザーもランキング形式で把握ができる

市場創生期のマーケットでユニークなポジションを取っているため、
直接競合する他プロダクトが非常に少なく、かつ、
システム連携により既存ツールとバッティングせずに導入ができる。



HRテクノロジーサービスにおいて TUNAGが有する競争優位性

- 組織に属する全スタッフが活用する
- ユーザーが日常的にサービスにログインする
- 1日のうちに何度もサービスを利用する
- 1つのサービスで様々な使い方ができる
- 活用状況を直感的に分析し、PDCA改善ができる
- 業種業態や規模を問わず、導入検討ができる
- 導入時に開発リソースが一切不要
- 他領域のSaaSサービスとの柔軟なシステム連携ができる

「漏洩チェッカー」は、社用PCの管理・監視により社内情報を効率的に管理することで、IT資産管理、情報漏洩対策、労務管理などをサポートするクラウドセキュリティサービス。

使いたい機能を
必要な分だけ!

情報管理SaaS
漏洩チェッカー

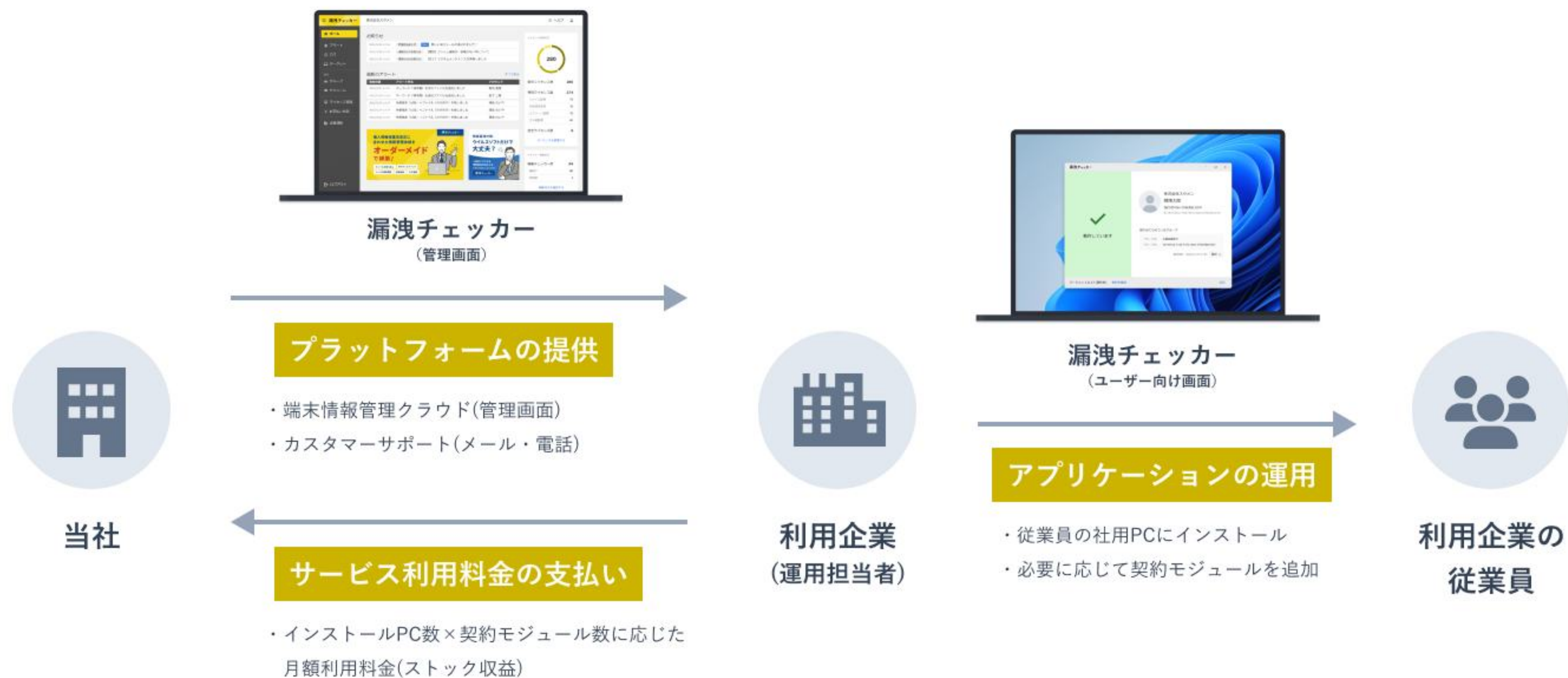


- USBドライブ監視
- ハードウェア資産管理
- ソフトウェア資産管理
- スクリーン監視
- Web閲覧・操作監視
- ログオン&ログオフ監視

ご利用まで、わずか3ステップ



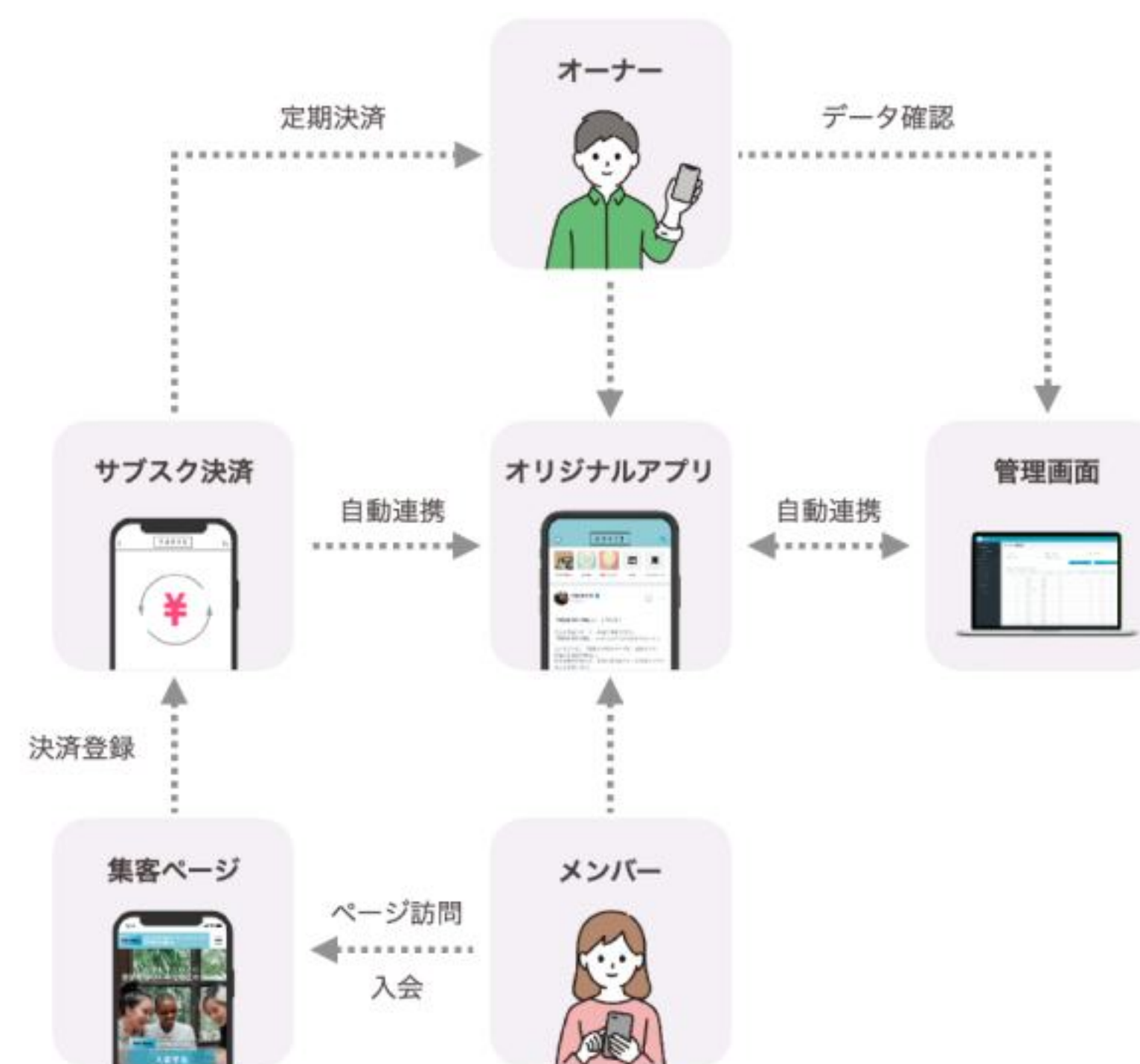
漏洩チェッカーをインストールしたPC端末の数と契約モジュール数に応じて課金するサブスクリプションモデル。アカウント開設～インストールまで利用企業内で完結でき、端末情報管理が最短即日で運用開始が可能。



「FANTS」は、企業向けの従業員エンゲージメントサービスをBtoBtoC向けに拡張した、コミュニティのエンゲージメント向上を支援するSaaS型コミュニティ運営プラットフォーム。



コミュニティ運営に必要な機能を、
ワンストップで提供



コミュニティが売り上げた運営収益から、
レベニューシェアでサービス利用料金をいただくBtoBtoC型のSaaSサービスとなっており、
運営コミュニティ件数と会員総数が当社収益と連動する。

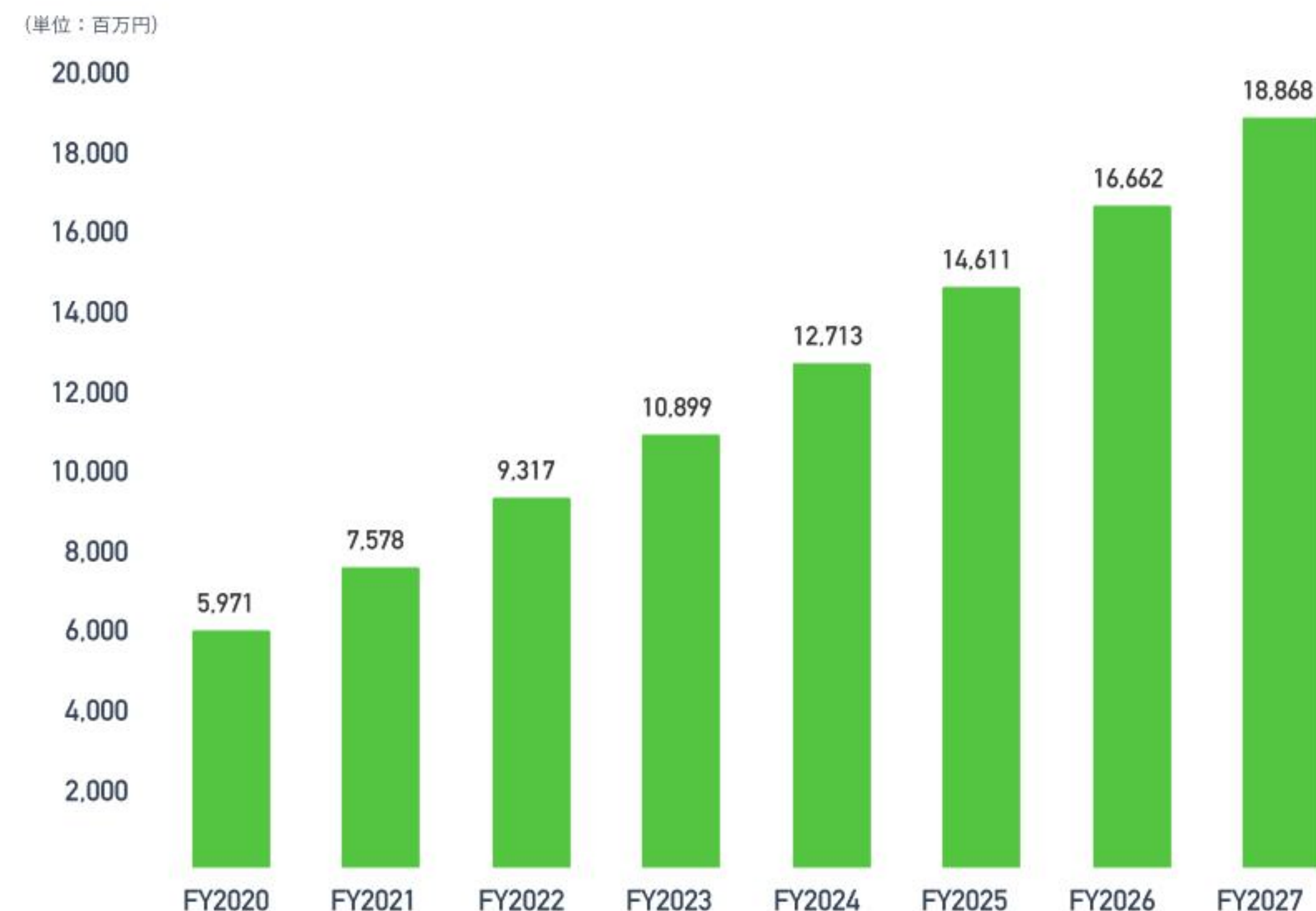


FANTSが対象とするサブスクサービスや、ソーシャルメディアマーケティングの市場は、いずれも高い成長性を示しており、事業の伸び代は非常に大きい。

サブスクリプションサービス国内市場規模予測



国内ソーシャルメディアマーケティング市場規模予想



プロスポーツチーム、ミュージシャンやアーティスト、タレントや著名人、
レジャー施設、YouTuber、協同組合、スクールや習い事など、
幅広いカテゴリーでFANTSの運営コミュニティが拡大中。



田村 淳
『田村淳の大人の小学校』



王林
『王林王国』



DeNA川崎レイブサンダース
『THUNDERS' CLUB HOUSE』



柴崎 春通
『ShibARTS』



えみ姉
『えみ姉の保健室』



フェローズ
『CREATORS COMPLEX』



書道オフィス華
『私の書道学校』



タカラッシュ
『謎解きの学校』



淡島マリンパーク
『あわしまマリンアイド』



YOSHIMI MIYAMOTO OFFICE
『クラブヨシミスト』



こども発達支援研究会
『こはスク』



英検®おかん
『おかの学び直し英語部』

本資料に掲載する情報は、当社の財務情報、経営方針、経営指標等の提供を目的とし、細心の注意を払って掲載しておりますが、掲載情報の完全性・正確性・安全性・その他についていかなる表明並びに保証を行うものではありません。

本資料の掲載内容のうち、過去または現在の実事に関するもの以外は、将来の見通しに関する記述に該当します。将来の見通しに関する記述は、現在入手可能な情報に基づく当社または当社の経営陣の仮定及び判断に基づくものであり、既知または未知のリスクおよび不確実性が内在しています。また、今後の当社または当社の事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、これらの記述または仮定は、将来実現しない可能性があります。

本資料は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘(以下「勧誘行為」という。)を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。

別段の記載がない限り、本資料に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。

当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。

当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。

2018年12月期四半期会計期間及び2019年12月期四半期会計期間の財務数値については監査法人による監査を受けておりません。

20XX年12月期を「FY20XX」と記載し、四半期会計期間については「1Q～4Q」と記載しております。

事業計画及び成長可能性に関する事項のアップデートは、本決算後、2月頃を目処として開示を行う予定です。

(次回は、2025年2月に更新予定)

当資料に記載するKPI等の進捗状況については、四半期毎の決算説明資料等で開示する予定です。